



えら部編集長が体験 — Special Interview —

## DMSカウンセリング

※ DMS = Dynamic Mind Solution

最近、怒ったことはありませんか？

私はあまり怒ったりしない方なので探す事に時間を要しました(笑)  
その怒りの度合いの大きさを確認し合いながら、手の甲にある経絡のツボを指で押さえるとそれはまさに祈りのポーズだったのです。

自分が変わった、と思った時

両親の離婚と4人兄弟との別居が決まった小学生の4年生の時。  
私はこの時、勝手な両親の決断に怒っていたのですが、実は、とても寂しくて悲しかったのだとわかりました。本当に怖かったのはお母さんに嫌われる事でした。離婚してからのほうが幸せであったため自分の立場を守ろうとして、いい子でいなきゃ、頑張らなきゃ、と言いつつ聞かせながら、幸せであればある

### DMSカウンセリング

世界保健機構・WHOが認める東洋医学の経路(ツボの流れ)と、現代心理学を融合させた「安全・簡単・効果的」に、ストレスをこれまでにないスピードで開放するカウンセリング。

山内 良子(やまうちよしこ)

スクール情報誌えら部/編集長  
㈱アークワン/専務取締役  
沖縄サロネーゼ運営委員  
沖宮 福の市実行委員

ほど、別居した姉に対する罪悪感のような感情が大きくなり、また自分のこのイヤな性格を責めて恥じていました。私は怒っていた。悲しかった。と何度も繰り返して口に出して言う事で心が開放されるようにスッキリしていききました。

ポジティブを入れる

私は母に嫌われないように「誰よりも頑張った、私は偉い、私に感謝している」と褒めてあげました。

その頃にはすっかり気持ちが落ち着き、心がすーっと無に近い状態になっていることを実感。自分の感情ときちんと向きあって認めることで無になる。殺す必要がないので頑張る必要がない。これまでのしがらみから解放されたようでした。

誰かに吐き出したから得られた、このスッキリ感。やらなきゃいけないことが頭から消えて、本当にやりたいことが見えてきました。

人間力は静粛

そういえば、私はカウンセリング以前に「私は突き抜きたい」と、倅地さんにお話していました。「いろんな自分の行動を妨げている感情から突き抜けることで無になる。それが静粛であり人間力だ」と教えてくださいました。

最後に倅地さんは、「輝いている人にはもっと輝いて欲しい。そういう人を応援したい。そして、このDMSでたくさんの方のストレスを取ることで、心と生活にゆとりが出て、自分や家族や地域が安全で暮らしやすくなることを願っています」と、応援メッセージをくださいました。

院長/倅地 一郎

1964年生まれ。現在は、整体業20年のキャリアを生かして沖縄県中小企業支援センター専門派遣事業専門家として整骨院・鍼灸院・エステ・整体院・ネイル等の個人サロンや、コーチングコーチ・NLPコーチ業の方々など集客に特化したコンサルティング及び技術スクールも行っている。



## DMSカウンセリング体験講座

3/5 水 14:00~16:00

自分のできる『ストレスの取り方』教えます！

えら部読者限定 参加費 3,000円 → 2,000円

場所/沖宮(奥武山公園内) ※詳しくはP4へ  
申込/お申し込みは、右記のお電話かメールまで

School 家族を様々なストレスから守る「DMSファミリーコース」  
プロとして活躍する為の「DMSプロカウンセラーコース」

フェリステエラ

TEL.098-831-6074

住所/沖縄県那覇市楚辺2-39-6

HP/<http://feliztierra.jp/>  
mail/[info-1@feliztierra.jp](mailto:info-1@feliztierra.jp)

